

日本列島物語

日本列島がどのようにして誕生したかという歴史をひもとくことで、未来の日本の姿を描いてみよう。



動画「付加体を構成する岩石」も見てみよう。



日本

館

3 階

北Ⅱ-01

日本列島の骨組み



1

日本列島の過去をひもといてみよう！



「動画『日本列島の成り立ち』」を見て、日本海と日本列島がそのようにして誕生したかまとめよう。

ユーラシア大陸の端が割れて湖ができる

= 日本海

→さらに割れて陸が孤立して複数の島ができる

→西日本は時計回りに、東日本は反時計回りに複数の島が集まる

= 日本列島

日本

館

3 階

北Ⅱ-01

日本列島の骨組み



2

プレートの移動と付加体の関係とは？



付加体とは何か、「動画『日本列島の成り立ち』」を見てみよう。

海嶺でつくられたプレートが移動して海溝に沈んでいく。このとき、海底で堆積したチャートや海山でできた石灰岩と大陸から運ばれた砂や泥と一緒に沈むことで海溝でぐちゃぐちゃに混ぜられる（=メランジェという）。このようにしてできた岩石を付加体という。よって、付加体はプレートの移動によって形成されたものである。



プレートの移動と付加体の関係性に気づこう！

日本庭園を飾る岩石も付加体であることが多いよ。





3

日本列島は今も生きている



プレートの移動が引き起こすものは他にどんなことがあるだろうか？

友達と情報交換しながらトライ！

近くにある
動画も見て
みよう！



日本列島周辺には4つのプレート（ユーラシアプレート・北アメリカプレート・太平洋プレート・フィリピン海プレート）があるため、プレートの動きによる地殻変動が激しい
 →地震が多発する（世界の地震の10%が日本で起きている）
 →火山活動が盛ん（世界の火山の10%が日本にある）



日本列島の未来は、どのようになると考えますか？



感じたこと

わかったこと

考えたこと

伊豆半島がプレートの移動による4つの火山島の衝突によりできたように、伊豆大島もいずれ本州と合体する。ハワイも年に約8cm近づいていると考えられているように地震で大地の形に変化が起こることや、火山の噴火により、新たに島が誕生する可能性も高い。そして、プレートが動き続ける限り、付加体が生成され、多様な岩石が誕生していく。



新たな疑問

もっと知りたくなったこと

学習指導要領「大地の成り立ちと変化」では、地球内部の働きに起因する身近な事物・現象として火山や地震をとりあげます。ここでは、日本付近のプレートの動きを中心に扱い、地球規模でのプレートの動きについて触れます。大地の成り立ちと変化を地表に見られる様々な事物・現象と関連付けながら、地球内部の働きについても知り、これが火山や地震などの大地の変化をもたらしていることにつなげていきたいものです。

4 年 組 目 氏 名